

**女性活躍推進法第19条第6項に基づく取組の実施状況の公表**  
(令和5年7月公表)

1. 男性職員の子育て目的の休暇等の取得促進

<b>取組目標</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●男性職員の配偶者出産休暇2日の取得割合を100%とする。</li> <li>●育児休業の取得割合を10%とする。</li> </ul>
<b>取組内容</b>
<p>○制度の周知による取得促進</p> <p style="padding-left: 20px;">「配偶者出産休暇」や「育児休業」の制度を周知し、取得の促進を図った。</p>

	配偶者出産 休暇取得人数	配偶者出産 休暇取得率	育児休業 取得人数	育児休業 取得率
令和元年度	3人	100%	0人	0%
令和2年度	3人	100%	0人	0%
令和3年度	1人	100%	0人	0%
令和4年度	5人	100%	0人	0%

2. 年次休暇の取得促進

<b>取組目標</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●年次休暇の取得が年5日未満の職員を0人とする。</li> <li>●年次休暇平均取得日数を8日以上とする。</li> </ul>
<b>取組内容</b>
<p>○年次休暇の取得促進</p> <p style="padding-left: 20px;">職員一人ひとりが、年次休暇を取得しやすい雰囲気づくりを心掛け、年5日以上 の年次休暇取得を周知した。</p>

	年次休暇平均取得日数	年次休暇取得率
令和元年	7.0日	35.0%
令和2年	7.3日	36.5%
令和3年	7.7日	38.5%
令和4年	9.9日	49.5%

### 3. 超過勤務の縮減

取組目標
●超過勤務の月平均時間を8時間とする。
取組内容
○事務の合理化の推進 事業の実施、書類の作成は、目的、必要性、完成度を十分検討して進めた。

	年間時間数	のべ支給職員数	月平均時間
令和元年度	5,960 時間	696 人	8.6 時間
令和2年度	3,271 時間	732 人	4.5 時間
令和3年度	4,577 時間	666 人	6.9 時間
令和4年度	5,250 時間	744 人	7.1 時間

### 4. 女性吏員の採用と応募人数の推進

取組目標
●令和8年当初までに5%以上の女性吏員を採用する。 ●採用試験実施年度の女性応募者数を応募者全体の15%以上とする。
取組内容
○広報活動の推進 消防に興味を持ってもらうため、女性吏員採用のためのポスター、チラシの作成を行った。
○他の行政機関との連携した取り組み 自衛隊、警察、海上保安庁等との合同で採用に係る合同説明会を実施した。

	採用試験応募者		採用試験内定者	
	男性	女性	男性	女性
令和2年度	49 人	3 人	5 人	0 人
令和3年度				
令和4年度	99 人	15 人	1 人	2 人

※ 令和3年度は採用試験実施なし。